



平成 18 年 3 月 31 日

各 位

会 社 名 アジアパシフィックシステム総研 株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 久保 裕
(JASDAQ コード番号 : 4727)
問 合 せ 先 取締役 社長室長 坂巻 詳浩
電 話 03 - 3985 - 4311

特別損失の発生及び平成 18 年 3 月期通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 17 年 6 月 14 日開催の定時株主総会において、「第 6 号議案 取締役および監査役に対する退職慰労金制度廃止に伴う打ち切り支給の件」が承認可決されたことに伴い、本日開催の取締役会において、役員退職慰労金の支給を決議いたしました。これにより、平成 18 年 3 月期（平成 17 年 4 月 1 日から平成 18 年 3 月 31 日）において特別損失が発生することとなりましたので、お知らせいたします。

記

1. 特別損失発生内容及び理由

当社取締役会長木庭清氏より、本日付で取締役を辞任したい旨申し出がありました。当社創業者であり、業容拡大に寄与した功労者である同氏に対して、役員退職慰労金を支給することにより、特別損失として 140 百万円が発生するものであります。

なお、本日開催の取締役会において、本日付での木庭清氏の当社名誉顧問就任をあわせて決議しております。

2. 平成 18 年 3 月期通期業績予想数値の修正（平成 17 年 4 月 1 日～平成 18 年 3 月 31 日）

（単位：百万円）

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想（A）	5,950	300	295
今回修正予想（B）	6,300	310	165
増減額（B - A）	350	10	130
増減率（％）	5.9%	3.3%	44.1%
（ご参考）平成 17 年 3 月期実績	5,388	166	703
（今回予想の前期比増減率）	16.9%	80.4%	76.6%

破産更生債権の売却により、特別利益 640 百万円を計上しております。

3. 業績予想数値の修正理由

企業のシステム投資意欲の高まりを背景とした受注高の増加に伴い、売上高、経常利益は予想を上回る見込みであります。

一方、当期純利益は、前述の役員退職慰労金の支給に伴う特別損失 140 百万円の計上により、今回の修正となりました。

(注)上記の売上高及び利益の予想値は、現時点で入手可能な情報に基づいて算出しております。実際の業績は、今後の様々な要因により、予想数値とは異なることがあります。

以上